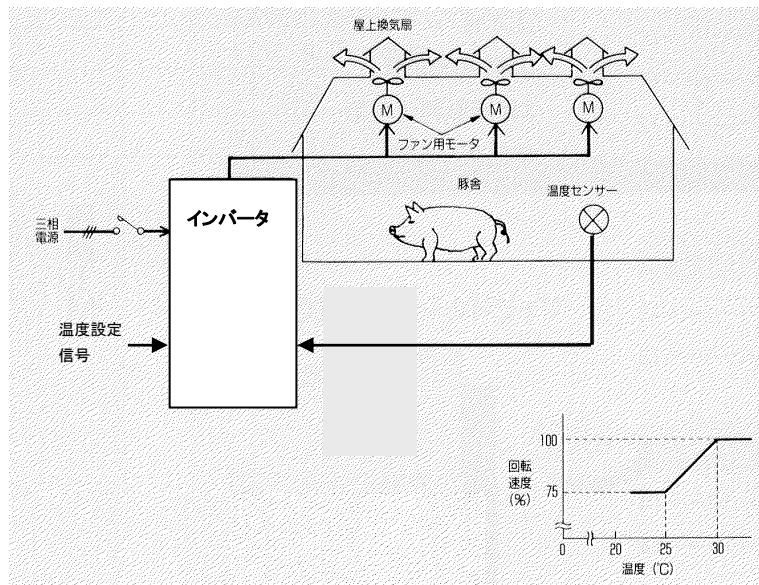


畜舎用換気扇の風量制御

適用機種

VF-PS1、FS1



[運転状況]

温度比例制御を採用しています。たとえば、温度30°Cの時、100%のファン回転速度で運転し、夜間に温度25°Cになると約75%のファン回転速度になるよう比例制御します

豚舎、鶏舎など飼育の大規模化、大型化および無窓化に伴って、換気の効率向上が重要になります。畜舎の温湿度管理により、生育促進や生産性向上とともに省エネルギー化が図れます。屋上換気扇をインバータで可変速運転した例です。

インバータ採用のメリット

1. 最適環境
周囲温度に比例し自動的に換気量を変化させて、快適な生育環境を作れます。
2. 省エネルギー化
インバータによる回転数制御で、大幅な節電が図れます。
3. 自動プロセス制御
インバータに標準搭載の PID 制御で、温度設定信号と温度検出信号を比較して、温度制御を行います。
シンプルなシステムで、最適制御ができます。
4. 低騒音化
夜間にファンの回転速度を下げることにより、静かな環境が得られます。

適用上の注意点

1. インバータが停止した場合に備えて、商用電源で運転するバックアップ回路を設けてください。